

# 為せば成る

伊丹市立天王寺川中学校  
第1学年 学年通信  
令和6年6月17日発行  
No.7

## ◇林間学校に行ってきました!!

6月5、6日と1泊2日の林間学校に行ってきました。2日間とも晴天に恵まれ、予定通りの活動ができました。この2日間の林間学校はどうでしたか？中学校生活初めての宿泊行事は思い出に残るものとなりましたか？学年スローガン『クラスの絆を育て 日々の学校生活を生かし みんな明るく』の目標は達成することができましたか？

皆さんの様子を見てみると、時間を守ろうとする意識はとても高く素晴らしかったです。普段の学校生活でも授業のチャイム席をクラスみんなで守ろうとする姿勢があるからこそその成果だと思います。

そして林間学校を通して学年としての“課題”も見つかりましたね。それはメリハリをつけることです。せっかくなので集合時間などを守り、全員が集合できているのに、ざわざわして、司会の人たちが次の予定を始めることができない・・・などの場面がありました。集団で動いている以上、自分のことだけを考慮して行動するのではなく、周りの人と協力して過ごすことの大切さや切り替えの大切さなど林間学校を通して学んだ大切なことをこれからも意識してほしいと思います。

2日目の最後の解散式で教頭先生が話をしていた「これからは林間で学んだことを、日々の学校生活“に”生かしてください。」という言葉をお忘れずにこれからも色々なことを経験し、どんどん成長していきましょう。

## ～保護者の皆様へ～

林間学校の初日には、朝早くからお弁当の準備などありがとうございました。保護者の皆様のご協力のおかげで、大きなケガなどもなく無事に帰ってくることができました。子どもたちはみな、自分の係の仕事を果たそうと頑張り、また班やクラスで協力しようとする姿が見られました。何より、子どもたちの笑顔が多く見られたのがとても嬉しかったです。

1泊2日でしたが、親元を離れて、中学生となって初めてみんなと協力して行う共同生活を体験したことは子どもたちの自信と成長につながるものと思います。

これからも本校の学校教育へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



## 生徒作文より

1組 N. Hさん

林間学校1日目では、まずバスに乗り、淡路島に行きました。バスの中では外の景色を見ていたり、ジャンケンをしたり寝たりと色々していました。淡路島に着いてからはイングランドの丘で班別活動をしました。班員で色々な所を回り、ミッションをしました。ミッションは全部でき、集合時間にも間に合ったので良かったと思いました。宿舎に行ったらは青少年の家の人の話でルールを聞き、そのルールを守り行動することができたと思います。夕食、入浴、部屋待機で分かれるときは部屋のメンバーで協力して行動し、楽しく過ごせました。夕食はおいしいものばかりで僕は初めてバイキングのような形で料理をとり、食べました。入浴は林間学校の疲れをいやしてくれました。とても気持ちいいお風呂でした。部屋待機はメンバーで少し遊んだり、次のキャンプファイヤーの準備をしました。そしてキャンプファイヤーをするため、吹上浜に移動しました。海は綺麗で波の音もいい音でした。始まった後、先生たちが衣装を着て登場していて面白かったです。最後には火の神様も登場し、火をつけてくれて歌を歌いました。とても盛り上がったキャンプファイヤーだったと思います。その後は宿舎に戻り、係別・クラス会議をして楽しかった1日が終わりました。1日目の出来事はほとんどが思い出です。特に夕食とキャンプファイヤーが印象に残りました。なぜなら夕食は初めてバイキングができ、料理も好きなものがあったからおいしいからです。キャンプファイヤーは景色も良くて先生たちも盛り上げるために頑張ってくれて1番盛り上がったと思ったからです。

2日目では、朝早く起き、1日の準備をして朝のつどいがありました。その後朝食を食べ、部屋の掃除を行いました。そして体育館で第2回大縄大会が開かれました。その後は吹上浜で写真を撮り、昼食を食べてバスで学校に戻り、林間学校が終わりました。2日目の思い出は2つあります。1つ目は朝食です。なぜなら楽しいバイキングで好きなものもたくさんあって凄くおいしかったからです。2つ目は大縄大会です。大縄大会は保体委員や先生が協力してくれたから開催できたと思います。十分に練習できましたが、本番の記録は低かったです。でもクラスの団結力を高めるいい機会だったと思います。

この2日間で色々なことが学べました。まずは、この林間学校をさせてくれた先生方、色々な場面で協力してくれた係・室長さんに感謝したいです。そして学べたことは「時間を見て行動する」と「協力して絆を深める」ということです。「時間を見て行動する」とは移動時間、点呼時間も併せて考えて、時間を見ることだとこの林間学校を通して思いました。「協力して絆を深める」とは、みんな互いに協力・助け合いをしていけば、自然と仲が深まり、絆も深まるということだと思えました。

このような出来事があったからこそ学年スローガン「クラスの絆を育て、日々の学校生活を生かし、みんな明るく」を達成することができたなと思います。林間学校後の中学校生活は学んだ時間のメリハリを、チャイム席や集合時に生かし、更にそれを3年生の修学旅行に生かしていこうと思います。先生が言っていたように、今回の林間学校は成功したかなと思います。中学校初めての最高の思い出を作ることが出来ました。

# 為せば成る

伊丹市立天王寺川中学校  
第1学年 学年通信  
令和6年6月14日発行  
No.7



1組 N. Mさん

私が林間を終えて思ったことや感じたことは、中学校に入って初めての宿泊行事で、小学校の頃と全く違い、色々なシーンもあったり、人数も小学校の時よりも何倍も多かったので、集団行動が大変だったりしたけれど、先生方や委員会がたくさんのイベントを考えてくれたおかげでイングランドの丘での班別活動やキャンプファイヤー、大縄大会など色々なことをしてとっても楽しい2日間になり、とっても良い経験になりました。

林間で楽しかったことは4つあります。

1つ目はイングランドの丘での班別活動です。私は班別活動をする時の班長だったので、きちんとできるか、最初は不安だったんですが

#### ◇最近、忘れ物が増えていませんか？

中学校生活にもそろそろ慣れてきて、学級での係や役割の仕事を責任を持って取り組んでいる生徒が多くいるおかげでクラスの運営がスムーズに行われている

その反面、自分のことが少しルーズになってきていませんか？特に授業で必要な持ち物などを忘れてしまう人が増えてきているように感じます。忘れ物は一つもプラスになることはありません。

いい加減なままの状態を続けていると、

明日の時間割をしっかりと確認して、前日には準備を整える習慣をつけましょう。頭で記憶するのではなく、時間割を写真に撮っておくなど忘れ物がなくなるように自分が忘れない工夫をしていきましょう。

日々の生活での忘れ物“0”を目指して、意識を高めていきましょう。

#### ◇林間学校 学年スローガン

クラスの絆を育て

日々の学校生活を生かし

みんな明るく

